

ビジョンバイオ株式会社

会社概要

所在地 〒839-0864 福岡県久留米市百年公園1-1 久留米リサーチセンタービル1F
連絡先 TEL0942-36-3100/FAX0942-36-3101 URL: <http://www.visionbio.co.jp/>
資本金 1,000万円 設立 1997年
事業内容 遺伝子検査試薬開発販売; 食品検査サービス; 環境分析サービス
認定 ISO/IEC17025国際試験所認定取得(技術部)

東大柏ベンチャープラザにおける事業概要

食品分析機関、保健所、食品製造業者、食品流通業者等、食品アレルギー検査実施機関を対象とする技能確認試験の開発 等

コア技術

■米DNA鑑定

国内最大の品種データベースをもとにした高精度検査。品種判別では、1)対象品種の原種DNAデータと同一かどうか(同一性)、2)対象品種以外の品種DNAデータと区別できるかどうか(排他性)を同時に証明する必要があります。つまり、対象品種の有無だけでなく、DNAデータベースの大きさが検査精度を決定づける重要な要素となります。国内最大の品種データベースをもとにした当社の米DNA鑑定は、国内随一の判別精度を実現しています。

■DNA同定検査(植物・動物・昆虫)

基準となるDNAデータベースには、現在、動物4万6000種と昆虫6万7000種、植物11万3000種を含む31万種以上が登録されています。したがって主要な生物であれば、登録されたDNAと比較することにより同定することが可能です。また、登録がない場合であっても、目・科レベルの同定が可能です。形態では判別が不能な微細異物や骨からの同定にも強みを持ちます。

■国産米表示確認検査

高周波誘導結合プラズマ質量分析計(ICP-MS)を用い、1ppb(10億分の1)オーダーで元素の濃度を高感度で検出します。さらに判別マーカーとなる複数種の元素を多変量解析し、当社が蓄積した日本産(または外国産)の無機元素のデータベースとの一致率を算出します。

■遺伝子検査試薬(例:お米鑑定団®ver.4)

農林水産省モニタリング検査でNo.1の実績を誇る、400品種以上を相互識別可能な弊社独自の技術を使用。平成24年度農林水産省モニタリング対象品種(うるち米20品種・もち5品種)を含む全150品種(うるち米120品種・もち米30品種)の判別に対応。フェノールなどの危険な溶媒やインキュベーターを使用しないオリジナルの簡易抽出法を採用し、検査時間の大幅な短縮を実現しました。

事業展開

受託検査・試薬開発を手がける研究開発型企业です。米・穀物品種判別、魚介類、肉種、遺伝子組換え作物、微生物、生物種(動物・植物)DNA同定などの遺伝子検査を中心に、理化学検査、衛生検査などの検査サービスを提供しています。強みである遺伝子検査の分野では、米の品種判別検査において官公庁トップクラスの受託実績を持ち、検査試薬の開発・販売も手がけています。

